

キャラクター名
諏訪ミハル(すわ・みはる)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	占い師	カヴァー	巫女
	モルフェウス		年齢	17	性別	女
オプション						
覚醒	憤怒	衝動	殺戮	初期侵食率	35	%
出自	姉妹	経験	トラウマ	邂逅	"諏訪ハクア"	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	9
精神	0	1	0			1	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC			交渉	1	
回避			知覚	1		意志	3	1	調達	2	
運転:			芸術:巫女神楽	2		知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
蛇狩ノ巫女	白兵	7r+1		17		侵蝕:4 剣精:2
-アマノムラクモ-	白兵	11r+1	100%	19		業物:4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:		0	合計回避:		0
日本刀							
思い出の一品							
デモンズシード							

ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	タス	消費
復讐者	P	N			
"ヤトノカミ"(タイタス)	P 有為	N 憎悪			
"諏訪ハクア"	P 懐旧	N 嫌悪			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			

最大財産P:	8	残り財産P:	1
--------	---	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:モル	3	2	メジャー	-	-	シンドロ		
効果: C-3下限7								
カスタマイズ	5	2	メジャー	武器	-	<白/射>		
効果: ダイス+3(4)								
剣精の手	1	2	オート		自身		リミット	
効果: 判定直後 ダイス1つ10に 要《カスタマイズ》 判定1回、シナリオ2(3)回								
砂の結界	1	2	オート		自身			
効果: カバーリング								
水晶の剣★種	6	4+1	メジャー	至近	武器			
効果: 攻撃力+12(14)/シナリオ中 シナリオ3回								
天の業物	1	4	オート	至近	単体		リミット	
効果: 判定直前 C-1下限5 《水晶の剣》適応武器のみ シナリオ1回								
復讐者	★							
効果: ダメージ直前 ダメージ+[最大HP-現在HP] シナリオ1回								
無上厨師	★							
効果: 蜜柑とか作る								
折り畳み	1							
効果: LV個の物体を折りたたむ 日本刀								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

★"姉" <https://charasheet.vampire-blood.net/2791972>

「……いってきます、"姉さん"」
「いつか必ず殺す。——こんな伝承、終わらせてやる」

某県の諏訪神社の一つ、その巫女。
オーヴァードであり、同じくオーヴァードである"姉"と二人暮らし。
家業の傍ら、UGNやその他の組織の依頼を受けて生活している。
基本的には地元の日常を守る為に行動するが、場合によっては神社を"姉"に任せ、遠くに赴くこともある。

ピュアマルフェウスであり、物質強化に特化している。
家に伝わる儀礼用の刀を變形・硬質化させ、ただ一振りの業物と化させる。
"お清め"と称して他人の武器も強化できる。

ミハルの諏訪家は"ヤトノカミ"と呼ばれる蛇神と代々契約している。
代ごとに長女を供物に差し出す代わりに、諏訪家と周辺地域を守り、恵みをもたらす、そういう契約である。
ミハルの姉「諏訪ハクア」はこのしきたりにのっとり贄に出されてしまうが、
ミハルは抜け出して様子を見に行き、そこで姉が"ヤトノカミ"に捕食される瞬間を目撃してしまう。
そのショックで覚醒したミハルは蛇神に斬りかかるが、返り討ちに遭い気絶。

自宅を目覚めたとき、ミハルの側に現れたのは姉の姿と記憶を持った、"ヤトノガミ"の使いだった。
ミハルに謝罪する"姉"だったが、受け入れられず拒絶。